



尼崎市立大庄北中学校
学校だより
校訓『自律、協調、自愛』

令和8年6月号
校長 西村 純一

「挨拶ってなんでしょう？」

毎朝、校門で挨拶をしていると私の前をベビーカーに乗った赤ちゃんがお母さんと一緒に通り過ぎます。お母さんに「おはようございます」と挨拶して、赤ちゃんに手を振っていたら、最近になって赤ちゃんが笑顔でニコリ笑ってくれました。声で交わす言葉はなくても心がほっこりと癒されました。



「挨拶」は、もともと禅宗（ぜんしゅう）のお坊さんが使っていた言葉で、『挨（あい）』は「心を開いて相手に近づく」、『拶（さつ）』は「相手の心に触れる」という意味があります。そこから「挨拶」は「自分の心を開いて相手の心に近づく」という意味です。挨拶を「おはよう」「こんにちは」と、声を出して行っていますが、本来は心を交わし合わせるものなのです。

6月8日から2週間、生徒会の正副委員長と執行部の生徒たちが交代で朝の挨拶運動を実施してくれます。朝の忙しい時間に、北中のために挨拶運動に参加してくれた生徒たち、そして心で返してくれた生徒の皆さん本当にありがとうございました。心がとても元気になり、その日一日を頑張れる活力となりました。

そして、挨拶は朝だけではありません。「こんにちは」「さよなら」、「元気ですか」など、少し交わす言葉もあれば、人とすれ違いざまに頭を下げる会釈なども挨拶です。みんなが笑顔で心を交わす挨拶を意識して、北中にたくさんの挨拶があふれる気持ちのいい学校になることを願っています。

6月4日の体育大会

今年度のスローガン『一瞬で過ぎるこの時を、未来に残せ！』のもとで、3年生が中心となって、最高に盛り上がっていました。リレー競技やチーム競技に出場した生徒は全力で自分の力を発揮し、その頑張っている仲間を一生懸命に応援している生徒の姿にさらに感動しました。



学校の中庭の池



学校の池の中には鯉と亀が住んでいます。暖かくなってくると亀が甲らを乾かすため石の上に姿をみせます。甲羅干しの理由は、体温を上げて新陳代謝を活発にする。ビタミンDを合成してカルシウムを吸収する。そして、寄生虫を殺して、病気を予防するためです。人にも共通することがありそうですね。ちなみに、この亀の名前は「ネツコ」と言います。（給食配膳員さんたちが名付けてくれました）

保護者のみなさまへ

スマホ等のSNSによるトラブルが増加しています。義務化されているフィルタリング設定だけでなく、家庭のルールやお子様の使用状況を確認してトラブル被害者や加害者にならないように守ってあげてください。



尼崎市立大庄北中学校HP
学校からのお知らせ
月間行事予定表
学校だより&保健だより

